

新役員の皆さんに自己紹介を兼ねて執筆をお願いしました

副会長 森北浩司



長年クワガタ・カブトムシを採取している、毎年、採取場所や木々が減少していることに危機感を抱いていました。

以前から岩屋緑地にも昆虫採取に来ており、里山を保全している団体があることは知っていたので緑地に隣接した農地をカブトムシ用に購入しようとしたことも

あり入会させて頂きました。

幼いころから昆虫採取していた石巻や小鷹野の山では、ナラ枯れの被害が深刻なウスイノシシやシカなどの害獣被害もあり保全が厳しい状況ですが、岩屋緑地には大型の哺乳類はまだ住み着いてなく会の皆様の力により竹林整備・コナラの植樹等行われて保全管理されてきました。

ドングリから育てたコナラを伐採し、椎茸のホダ木にする貴重な体験をさせて頂きました。

伐採したコナラの切り株から萌芽更新した新芽が再び椎茸のホダ木として育つように保全管理していきたいです。

子供達が自然と触れあえる場所を残していきたいと思うのですが、知識や経験が未熟なため今後皆様にご迷惑をおかけするところがあると思いますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

副会長 柴田俊二



今年71才になりましたが会の中では若い方なので!?, 肉体労働の方に励みます。最近ゴミが目立つので、ウォーキング途中に時々ゴミ拾いをすることにしました。

定年退職後しばらくして腰を痛め、リハビリと体力維持の為にウォーキングを始めました。木々が夏のギラつく日差しや冬の

強い風を和らげてくれ、一年中快適に歩ける岩屋緑地が一番合っています。森の小径・階段・直登路・迂回路等色々な道があり、組み合わせれば体調に合った運動強度と時間を調整できます。岩屋緑地の中を歩くようになり、ひぐらしゼミの生声を初めて聴いた気がします。

でも、他の公園と比べて手入れが疎かだと思いました。令和元年「岩屋緑地ボランティア養成講座」を受講し、森の保全の一助になればと思い、翌年入会しました。刈払機等の道具類は多少使用経験がありましたが、植物の知識は全く無く先輩の指図を頼りに活動を行なっています。桜広場で草刈りの際、先輩が野蒜を採ってくれて久しぶりに食べました。ヨモギやタンポポ、サルトリイバラも食べられるとのこと、挑戦してみたいです。でも、きのこはヤバイので菌打ち栽培する椎茸だけにしておきます。

書記 森下砂稚子



私が「岩屋緑地に親しむ会」に入会したのは、5年前に行われた「岩屋緑地ボランティア育成講座」に夫と参加したことがきっかけです。講座では、里山作りに必要な樹木の生態系に関する基礎知識や道具の扱い方などを学びました。岩屋緑地の紹介もあり、多種多様な活動に興

味がわきました。また、桜の苗木の植樹やシイタケの菌打ちにも参加させてもらい、ますます関心が高まりました。会員の皆さんの自然愛あふれるお話を作業の合間に聞きながらとても楽しく活動することができ、正式に入会することにしました。

今年の春、会長さんから頼まれて軽い気持ちで書記という係を引き受けてしまいました。メンバーの中ではまだまだ経験不足で分からないことだらけですが、長年書記をやられている森さんに教えてもらいながら、会員の皆さんに助けてもらいながら、これまで何とかやっています。今後もよろしく願いいたします。

現在、女性会員の方の参加が少なく寂しいです。私達でもできそうな作業を考えて無理のない活動をしています。都合がつく日は是非参加してみてください。

会計監査 吉田只男



会計監査役の吉田只男です。名前の只男ですが、同じ「ただのおとこ」の人になかなかお目にかかれません。この前やっと、ある名簿から1人を見つけることができました。

私が「岩屋緑地に親しむ会」に入会して約7年になります。仕事をリタイヤしてからの「ボケ防止になるかなあー?」と思って活動に参加しました。

入会してみて、会長はじめ会員の皆さんの活動に取り組む真剣な姿に、いつも感心するばかりです。

会員の皆さんは、いろいろな経験と技術、知識を持った方が多く集まっていて、いつも作業しながら知らないことを教えてもらうのが楽しみです。

これからもケガや事故に注意して、多くの市民の皆さんが安心して足を運びたい。岩屋緑地の「あるべき姿」を目指して、会員の皆さんと一緒に作業で汗を流したいと思います。